

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 28日

事業所名 放課後等デイサービス ビープラス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		パーテーションの配置を工夫して職員の眼が届く空間分けをしています。	利用児童の特性を考えて、レイアウト変更など柔軟に対応します。
	2	職員の配置数は適切である	○		活動(調理実習・野外活動等)に応じて、人員を手厚くしております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		事業所を建物の2階にて開所しており、課題は多いですが、出来る限りの配慮をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		随時、支援計画に沿ってミーティングを行うとともに振り返りを行っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		今回のアンケート結果、日々の意見も踏まえて、職員間で話し合い、業務改善に努めております。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HPのお知らせ欄にて公表しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在第三者に評価をお願いしており、結果待ちとなっております。結果が来次第、業務改善に繋げていきたいです。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部の研修に参加し、その後職員間にて情報共有している。また、動画等を使用して研修を行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者との時間を設け、アセスメントを行い、ニーズや課題を抽出し、計画を制作しております。また、利用者への再確認もしております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員全員で話し合い、情報を出し合いながら活動の立案、計画をしております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		職員全員で出し合いながら、新しいことを取り入れたり試したりしております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日は宿題・余暇を中心としております。休日・長期休暇は個人に合わせた課題を設けております。その他の活動で、楽しめるように設定しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		子どもの状況に応じた個別活動と集団活動を適宜組み合わせ計画を作成し、その時の子どもに合わせた支援を行っております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		前もって職員間で打ち合わせをしたことを、前日・当日に支援の内容や役割分担について再確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		当日に職員間で振り返りを行い、気づいた点等を共有し、次回の支援につながるよう心がけています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		体温等や時間の記録、支援日誌は当日中に記録しております。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		常時、職員間で成長や課題を話し合っており、サービス計画の見直しの必要性を判断しております。その内容を基に、定期的にモニタリングを行っております。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ 合わせて支援を行っている	○		複数組み合わせで支援を行っております。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	○		児童発達管理責任者の他、指導員、責任者等、状況に合わせて出席するようにしております。	
	21	○		学校お迎えの際に先生と児童情報の交換や確認とプリントなどで学校行事や下校時刻の確認を行っております。また、必要に応じた個別対応の連絡もしております。	
	22		○		現在、医療的ケアを必要とするお子様のご利用はありません。医療的ケアが必要となるお子さんが利用する場合、保護者と話し合いの後、ご希望に沿った連携体制を整えていく予定でございます。
	23	○		情報共有を行う場を設け、利用児童の理解を深め、日頃の支援につなげております。	
	24		○		現在、移行期を迎えたお子様はいらっしゃいません。個別支援計画やケア記録などの情報を蓄積し、移行の際など支援内容等の情報を提供する等を考えております。
	25	○		基幹センターなど専門機関と連携し、相談や情報の共有を行って、助言や研修を受けております。	
	26	○			活動する機会を設けることが出来ていないので、改善していけるように善処します。
	27	○		研修に、参加し地域課題について意見交換を行っています。	
	28	○		帰りの送迎時やケア記録を通して状況を伝えあい、必要に応じて連絡を取り合い、共通理解に努めております。	
	29	○		ご家庭を訪問し、保護者の支援に努めております。講演会や専門家の意見を聞く場も設けていきたいです。	
保護者への説明責任等	30	○		契約時に契約書や重要事項説明書の丁寧な説明を心掛ける他、質問など随時受付で返答しております。	
	31	○		保護者様が話しやすい職員を相談相手に選出する、相談内容を職員間で考え回答する等を工夫し、支援しております。	
	32	○		必要に応じて、保護者同士の連携を支援していけるように努めています。	
	33	○		苦情受付の担当者を決め対応する他、重要事項説明書に事業所以外の苦情の相談窓口を記載しております。	
	34	○		療育システムの保護者専用ページにて活動や行事予定を閲覧したり、定期的な会報でお知らせをしております。	
	35	○		適切に管理しております。	
	36	○		意思疎通や情報伝達を行う為、状況・個人に合わせた配慮をが出来るよう努めております。	
	37		○		今年度は、そういった行事を開催することが出来なかった為、今後活動を広げていけるように善処します。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○		マニュアルは、行政の指示に基づいたものを制作している。保護者へのマニュアルの周知は不十分な点があるかと思えます。保護者からの声がありましたら、その都度ご理解して頂けるように対応していきたいです。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		児童と避難場所の確認や防災を考える行事など行っております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		講習や研修で聞いた内容を職員間へ伝えております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			現在、身体拘束の必要性があるお子様はいらっしゃいません。身体拘束の必要性があるお子様が利用された場合、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し、支援していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		診断書を提出して頂き、それに基づいた対応をしております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット報告書の作成・回覧し共有する。また、日々のミーティングで情報の共有を行っております。	